

# 平成30年度 出雲医療看護専門学校

## 学校関係者評価委員会 議事録

日 時：平成31年3月21日(木) 13:00~14:30

場 所：出雲医療看護専門学校 101 教室

学校関係者評価委員：

- 高瀬政夫（今市コミュニティセンター長）    荒木繭（卒業生：看護学科1期生）  
秦美恵子（島根県看護協会 会長）                      福田勇司（島根県臨床工学技士会 会長）  
廣江正幸（山陰言語聴覚士協会 理事）  
水谷厚志（出雲北陵高等学校 校長）                      太田真英（島根県理学療法士会 会長）

学校関係者：

- 橋本学校長                      松井次長                      笠原次長                      今岡副学校長  
片寄教育顧問                      阿守課長

出席者：計10名    欠席者

書記：阿守

議題	内 容	発議者
1、開会	開会宣言	松井教次長
2、学校長挨拶	職業実践専門課程の認定を受けることで高等教育無償化の申請ができるようになる。本校は地域の皆様、職能団体の皆様、卒業生、学校の責任者との話し合いを行いより良い学校にしていくために意見を頂き PDCA サイクルをまわしていく	橋本学校長
3、本校の取り組みと今後予定	認定 98 校 139 学科が今年度認可されている 全体 998 校 39.4%、2986 学科 39.8%が認可されている  高等教育無償化には専門学校のシラバスの公表が必須となるシラバスの作成を行っており、5月までには公開予定  次年度の教育体制を一新して体制を構築する予定  ※自己点検表の説明を行う 自己点検・自己評価は職員すべてが行い平均点で表示している	松井次長
4、議事 ・委員長選出	委員長：水谷厚志（出雲北陵高等学校 校長） 委員長の快諾をいただく。  委員長より挨拶 「忌憚のない意見を頂き抱き会を進行していきたいと思う。ご協力いただきたい。」	松井次長    水谷委員長

5、議事	自己点検評価結果より	松井次長
大項目 I について	【大項目 I（教育理念・目的育成人材像）】について	松井次長
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員全員に教育理念などを細部にまで理解している職員だけではない。徹底しているところまで至っていないため細部で低い点数が出ている。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まず全体的な質問として、印象としては前回よりもよくなっていると思うが、産学連携・留学生対策などは低いままだが他の部分で上がっているように思える。学校として優先順位があると思うが、前回との比較としてどのようになっているのか</li> </ul>	秦委員
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回と比べると低いところは少なくなっている。  <b>次回は対比できるような資料作りを行いたいと思う。</b>        留学生対応は本校ではできていないが学園全体対応できることから職員の視点も変わったのではないかと思う        産学連携に関しても同窓会支援を発足をもって行う予定としており現段階では低く出ていると思う</li> </ul>	松井次長
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年の学校関係者評価委員会で「学校全体の情報共有」を指摘を受けた全体周知を「会議」の運営方法や周知方法を再構築して行ったことで、職員の意識は上がっていると思う。また、点検項目の認識の統一を行うことで自己点検・自己評価の点数に反映されているように思う</li> </ul>	今岡副学校長
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学生寮」などの文言は統一されているが、「学生生活環境支援」として考えていると思えばよいのか、今回、項目の説明を職員におこなったのか</li> </ul>	水谷委員長
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は本校に則した文言の評価項目などの検討に入りたいと思う</li> </ul>	今岡副学校長
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価点が下がった項目もあるとのこと、優先順位にて対応しているのか</li> </ul>	福田委員
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回指摘を受けた内容（情報共有・情報伝達等の大枠で）  <b>で対応を行ってきている。今回は全体的な対応にて行っており、細部の内容は今後行うこととなる</b></li> </ul>	松井次長
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業界ニーズに関してどのような対応をしているのか</li> </ul>	水谷委員長
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年、4つの業界団体との連携で校内でイベントを行うことや教育課程編集委員・実習などで連携している</li> </ul>	松井次長

	<p><b>【大項目Ⅱ（学校運営）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「人員不足を感じる」という意見が出ているが学校としてはどのように思うのか</li> <li>・指定規則は満たしているので人員が足りていないわけではないが、現在の「働き方改革」で時間的縛りなどでそのように感じていることはあるように思う</li> <li>・一人当たりの業務量はどのようになっているのか</li> <li>・次年度の対策として業務分担を予定しているので対応していきたいと思う</li> <li>・前回休んでいたなので再度確認したい「運営方針」とはどのように解釈したらよいのか 公表されているのか</li> <li>・HP の情報公開にて3つのポリシーの策定をしている。7つの視点と5つの数字を目標に運営をしている</li> <li>・「理念」は大阪滋慶学園・出雲医療看護専門学校どちらのものなのか</li> <li>・グループ校として学園全体の「理念」を共有している</li> <li>・今後は出雲医療看護専門学校として「理念」を策定していくのか</li> <li>・表記に関して語弊があるかもしれない 本校の開設にあたり経緯があり、「理念」は学園として統一であるが、地域性役割などによって「使命」や「役割」を再認識していかななくてはならないと思っている</li> <li>・学園「理念」に連動しているため学校としての「使命」「役割」と混同があるように思える。また「人事・給与」の評価が低いので上がってくるとよいと思う</li> </ul> <p><b>【大項目Ⅲ（教育活動）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理念」が低い「理念に沿った教育ができていない」が高いのは整合性が合わないのはなぜか</li> <li>・教育指導要綱がすべての教員に配布されており教育の質の担保はできているが運営方針などの説明が周知に問題があるように思える</li> <li>・授業評価は行われているのか</li> <li>・年2回で行われている</li> </ul>	<p>福田委員</p> <p>今岡副学校長</p> <p>福田委員</p> <p>今岡副学校長</p> <p>太田委員</p> <p>橋本学校長</p> <p>廣江委員</p> <p>松井次長</p> <p>廣江委員</p> <p>松井次長</p> <p>廣江委員</p> <p>太田委員</p> <p>橋本学校長</p> <p>水谷委員長</p> <p>橋本学校長</p>
--	---	---

	<p>【大項目Ⅳ（学修成果）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育に関して学生の学習成果を示すポートフォリオの導入はされているのか</li> <li>・情報収集段階で導入できてない</li> <li>・小項目 27 は「卒業生の評価」は業界からの評価なのか、卒業生から見た評価なのか</li> <li>・一般的には業界から見た卒業生の評価であるが、全体的に行われてはいないのではないかと</li> <li>・就職フェアに参加された施設や学会活動なども含めての評価ではあるが全卒業生入職施設で行われたものではないためキャリアセンターを通じて今後、全体の調査が必要となると思う</li> </ul> <p>【Ⅴ（学生支援）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・留学生の受け入れは今後行う予定があるのか</li> <li>・大阪では行っているが行政などの連携も必要となるので現段階では分からない</li> <li>・「再教育」などは今後、卒業生だけではなく一般社会人にも学びの場の提供を行っていく予定はあるのか</li> <li>・一部行っているところもあるが本格的に行うには検討していかなくてはならない</li> <li>・学生支援の評価の向上と入学生の増加についての結びつけはどのように考えているのか 環境向上と学校選びについての考えを知りたい</li> <li>・環境整備で学生の増加は関係しているが環境だけではなく医療を目指す学生の入学前教育を主として行きたいと思っている</li> <li>・小項目の 34 が大きく上がっているのはなぜか</li> <li>・学生寮はないが地域の皆様からの協力を頂きアパートの専属的な契約を行って頂いていることからではないかと思う</li> <li>・緊急時の連絡体制についての「緊急時」とはどのようなものを想定しているのか また、どのような部分が問題としてあがっているのか</li> <li>・学生を守る立場から様々な装丁をしており、原発事故・自然災害から JR の遅延などの情報を緊急と考えている 現在は緊急連絡網は本部からの発信が行われているので時間的な問題を感じており、本校独自の連絡発信ができないかと検討している</li> </ul>	<p>水谷委員長</p> <p>橋本学校長</p> <p>太田委員</p> <p>橋本学校長</p> <p>松井次長</p> <p>水谷委員長</p> <p>橋本学校長</p> <p>水谷委員長</p> <p>橋本学校長</p> <p>福田委員</p> <p>松井次長</p> <p>福田委員</p> <p>松井次長</p> <p>廣江委員</p> <p>松井次長</p>
--	---	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、同窓会の発足はいつ頃になるのか</li> <li>・現在、<b>進行形であり次年度（2019年度）内の発足を目指している</b></li> </ul> <p><b>【大項目Ⅵ（教育環境）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価が下がっている部分もあるが設備などの予算はどの世になっているのか</li> <li>・設備予算などは在校生によって左右される 在校生が多くなれば使用する予算は多くなる</li> <li>・在校生が少ない学科の予算が少ない場合は悪循環になるのではないか</li> <li>・改善意識をしっかりと職員にもってもらい対応してもらっている</li> <li>・学校全体で行っていくことはないのか 予算の振り分けをすることはしないのか</li> <li>・法人のチェックが入る、全校が一律のルールのもと行っている 現場との連携ができていく学科はよくなってきている</li> <li>・学校は独立採算ではないのか</li> <li>・学校は独立採算であり、学科が一部独立採算と考えてよいのでは 知名度・地域性もあるのかもしれない</li> </ul> <p><b>【大項目Ⅶ（学生の募集と受入）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「授業の活用」とはどのようなことか</li> <li>・入学前教育（プレカレッジ）入学時のまとめ試験などを活用して入学後のサポートセンターへ繋げていく内容を示していると思う</li> </ul> <p><b>【大項目Ⅷ（財務）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報力の充実とあるが見込みと方法はあるのか</li> <li>・頑張っていくしかなく、今後は SNS など Web 広報などを利用していこうと思う</li> <li>・人件費率はどのようになっているのか</li> <li>・学生数に応じた予算執行を考えないといけない 話せる情報は少ないが大阪滋慶学園でカバーしているところもある</li> </ul>	<p>廣江委員</p> <p>松井次長</p> <p>福田委員</p> <p>橋本学校長</p> <p>廣江委員</p> <p>橋本学校長</p> <p>水谷委員長</p> <p>橋本学校長</p> <p>福田委員</p> <p>橋本学校長</p> <p>水谷委員長</p> <p>松井次長</p> <p>廣江委員</p> <p>松井次長</p> <p>福田委員</p> <p>橋本学校長</p>
--	---	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習費の見直しをとほどのようなことか</li> <li>・地元で受けれない学生も出てきていることから出ているものと思う 自宅から通えない実習地もあることから出ているものと思う</li> <li>【大項目IX（法令等の遵守）】 遵守できていないと学校の存続もできていないので大丈夫あと思う</li> <li>【X（社会貢献・地域貢献）】 ・地域などもあるが海外研修・海外交流などされていると聞いている 出雲市の国際交流課と記者クラブなどに伝えればよいのではないか</li> <li>・今年5月に中国からのゲストの受け入れを予定している</li> <li>・魅力がある学校とはどのように考えておられるのか</li> <li>・卒業時にこの学校でよかった思っていただけのような学校を目指していきたいと思っている</li> </ul>	<p>廣江委員</p> <p>松井次長</p> <p>水谷委員長</p> <p>水谷委員長</p> <p>松井次長</p> <p>福田委員</p> <p>松井次長</p>
閉会	閉会のあいさつ	松井次長

次回：3月予定 \*後日ご案内